

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
災害に強い安全なまち	津波注意報や津波警報、大津波警報の意味をもっと徹底して周知する必要があるのではないか。津波注意報は1メートル以下、津波警報は1～3メートル、大津波警報は3メートル以上とされており、その区別をはっきりと周知すべき。これまで、市は注意報が出ると「逃げなさい」と一所懸命呼び掛けてきたが、解除されるまでに1日かかることもあった。結局、津波が来ないことがほとんど。これらの経験から今回の震災時も逃げなかった人が多かった。これまで、注意報が出ただけで「逃げろ、逃げろ」と呼び掛けてきたことがオオカミ少年になってしまった。大津波警報が出されたときに「逃げろ」でいいのではないのか。
	現在、堤防を整備しているが、津波が越えない保証はない。その場合、川沿いに津波がのぼっていくことが考えられる。というのも、高田地区がかさ上げされて遊水池がなくなることから、今回の震災時よりも矢作や竹駒、横田の多くの地域が浸水するのではないかと心配される。
	竹駒地区は水が大きな問題となっている。気仙川は堤防が災害復旧で修理されているが、遊水池となっていた十日市場地域にスーパーなどが整備され、農地転法によって埋め立てられている。昨年7月の豪雨でもスーパーが浸水した。常に水が出る地域で、最近山の手が造成され、高速道路が整備されたことにより一気に水が出てくるようになった。まちづくりと合わせ、水の監視も必要ではないか。
	震災検証問題について、議会は三月末で一旦やめるといった話だった。県紙では「議会が議論を終結し、今後は市が修正作業を行って夏前に修正案を提示する方針だが、震災の教訓を市民と共有するためにも市民に開かれた場での論議を求めたい」との記事が掲載された。報告書案は380ページにも及び、市民は目が通せないし、まどがしばれている。市の防災計画に生かされ、市民の生命と財産が守られるのか疑問。
	かさ上げした場合、津波が川をのぼる。今回の震災津波では竹駒まで川をのぼった。同じような津波が来ると今度はさらに奥の横田まで押し寄せるのではないかと心配。
	昔に比べ、川の地盤が下がっていたが、津波のガレキが堆積して戻った。そうすると堤防を越水して有事の際に浸水する地域が多くなるのではないのか。
	高田松原地区震災復興祈念公園のあり方について、市民から意見募集が行われたが各議員の問題意識や考え方はどうか。祈念公園構想会議には市長と市立博物館長が委員となっているが、市内からわずか2人しか入っていない。ほかの委員は松原に愛着があるのか疑問。委員構成に問題があるのではないのか。住民に意見を聞く場が設けられ、いい意見が出されたにもかかわらずそれだけで済んでいる。住民意見が反映されているか疑問。構想の中で松原に山をつくとある。12.5メートルの堤防の上に10メートルもの山を盛るといふ計画なのか。意見募集するのにイメージ図や平面図もなく、想像しにくい。さらに、公園内に様々な箱モノが整備される計画にあるが、本当に必要なのか。各議員も復興に関する各種計画についての具体的な内容について関心を持ち、監視をしてほしい。
	震災時、松原では液状化現象が見られたと聞く。その上に堤防を整備しても大丈夫か。
	行政区13区内の水路で、ヒューム管が壊れた箇所があり修理してほしい。これまで何度か土砂災害があり壊れた。また、河川に大きな木の枝がかかり、大水がでるとゴミが引っ掛かる。そのような枝は切ってもいいのか。
	大雨時に土石流が田んぼへ流れた。ある家にはボランティアが来て撤去してくれたが、違う家には来なかったことがあった。
	昨年の大水で被害に遭った場所でも赤い杭ひとつも立っていない場所がある。
	今年三月の大雪による雪害で道路や川に木が倒れた。特に洪水が起きた場合、橋に引っかかって川が氾濫するのではないのか。
	水害対策は、どのようになっているのか。気仙町丑沢地区では、昨年の台風で山からの出水により住宅地が寸断された。今後、高台移転の団地からの排水や出水が心配される。対策をとってほしい。
	後世に伝えるため、津波の到達点に看板などの表示をしてほしい。
	災害情報の周知は、市民にどのように徹底させるのか。
	道路の改修について、国道45号の沼田の信号機付近のところが水没するようなことがあれば困るので、改修を優先させて計画してほしい。
	最近、県内外で山火事が多発していることから、馬越地区のいばらぐら沢に防火用水を設置して欲しい。なぜなら、その沢には大きな山火事が発生した場合の火災を鎮火させる水がないからだ。
	復興記念公園の区域内に残す震災遺構の建物について、検証委員からの意見を取り入れるのは大切ですが、広く市民の方々からの意見も聞き、より良い祈念公園にして欲しい。
	旧気仙中学校では津波避難訓練を毎年実施していたので、生徒に犠牲者が出なかった。しかし、旧気仙中校舎は震災遺構にふさわしくないとと思う。
	津波避難のできる建築物(避難塔)を造ったら良いのではないのか。
	震災検証書報告書はいつごろ完成するのか。また、議会ではどのように対応しているのか。
	市の大震災検証報告書について、その後はどうなるのか。その内容についてどのように練り直すのか。
	下和野公営住宅が建つようだが、地盤は大丈夫か。8階で火災が起きたらはしご車の予算あるのか。

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	<p>12. 5メートルの防潮堤の合意はできたのか。あんなに高い防潮堤は必要がないという声も多い。市民の意見はどのようにみているのか。</p> <p>消防団の行動マニュアルは決まったのか。10分前に退避することになったようだが、大船渡は20分前だ。陸前高田の場合は10分前まで団員を拘束するのか。このことで議会では議論したのか。</p> <p>震災遺構を残せということよりも、教育の中で津波や防災のことをもっとやるべきではないか。津波のこともわからないで消防や警察の仕事はないのだ。悔しい。</p> <p>津波の検証について、市役所に言ったならば、「犯人づくりはしない」と言われた。そういうことでは震災の検証はできないと思う。浸水10メートルのところに避難場所。避難場所の検証をしていない。今回の場合も、市では県のシミュレーションをもとに市のシミュレーションをつくっていると思う。市に「ほんとに大丈夫なのか」と聞いたら返事が返ってこなかった。みな「想定外」でごまかしている。警報も県境で分けられて警報が出てくる。「6メートル」の警報が出ていたら生きられた。検証がうやむやだ。「検証結果(報告書)」は見ない方がいいようだ。全部かいているわけではない。</p> <p>過去にこうだというだけではなく、今後どうするかまではっきりさせることが検証ではないのか。</p> <p>検証のための検証にならないように。市の検証はパフォーマンスだ。</p> <p>防潮堤も果たしてこれだけ高くしていいのか。まず2メートル、3メートルの防潮堤位でいいのではないのか。</p> <p>普段の防災訓練や事前に避難する場合、警報や発令の放送の際、言葉の使い方が気になっている。平場にあった体育館は1次避難所なのか。あちらこちらから指摘があるが、正式な避難所だったのか。</p> <p>シミュレーションは県で示しているが、地元の議員、地元の人たちが「あそこは危ない」と強く言うべきではなかったのか。「県から指導があったから」と言うだけでいいのか。</p> <p>警報の言葉のことで、もう一つ。「高台へ」と放送していたが、もっと命令口調でいいのではなかったのか。丁寧すぎる。緊急の場合は丁寧さは無視していいのではないのか。そういう放送についても検証すべきではないか。それを進めるのが議員ではないか。</p> <p>県から言われたから、県のとおりというが、地元からそれを跳ね返すようにすべきではないか。杓子定規ではすまないのが災害だ。</p> <p>気仙川の堤防の高さを上げるのか。天亀のあたりまで都市計画区域内のかさ上げ盛土なのか。的場地内は沢水の排水の問題あるが排水対策を考えているのか。</p> <p>地盤沈下について、気仙沼では80センチ地盤沈下したが、最近14センチ上昇という情報が入った。市でも確認してほしい。</p>
<p>快適で魅力あるまち</p>	<p>竹駒神社入口にある「世界大遺跡玉山霊域」の塔が震災により被災したが、あのままの形で保存できないか。これまで支援していただいている神奈川県逗子市の関係者が周辺に災害の記念碑を建立したい意向にあり、それと合わせて災害の記念物として残してもらえないか。</p> <p>現在、県内を中心にILC(国際リアコライダー)の誘致活動が進められている。それに関連して矢作町の国道343号沿いに新笹ノ田トンネルを整備してほしい。要望するには今が絶好の機会。ILCの誘致が決まれば部品を運ぶため、大船渡港から大きなトレーラーで運ぶことになる。新しく整備された一関市大原地区のバイパスも生かされるのではないか。現在のループ橋もいずれ老朽化する。冬場の交通安全対策としても国や県に要望してほしい。</p> <p>復興資材に使用する土砂などが内陸部からひっきりなしにトラックで運ばれている。運転手に話を聞くと、笹ノ田峠に新しいトンネルを整備してもらおうと安全で時間短縮にもなると話している。</p> <p>市道今泉矢作線を含めた気仙川に架かる橋のほか、第一中学校までの通学路や市道荒川山谷線、これらは命の道路。震災時には今泉から多くの人がこの下矢作コミセンまで来た。これらの道路改良がいつごろから始まり、説明会が開かれるのか。工事が始まってからでは遅いので、現状を聞かせてほしい。</p> <p>下矢作地区の課題は誂石(あつらいし)橋の復旧。市からは違法な橋なので認められないと言われていたが、以前は第一中学校への通学路だったほか、住民の生活道だった。市は姉齒橋を復活させ、そのほか誂石橋のあった場所の下流に新たな今泉大橋を整備するという。橋を架けるならもって下矢作地区民が使いやすいように上流へ設置してほしい。姉齒橋は今泉地区民が使いやすいように、また今泉大橋は下矢作地区民が使いやすいようお願いしたい。</p> <p>JR大船渡線の現状はどうなっているのか。以前、矢作町内3地区のコミセンが動いたことがあった。三陸鉄道は復活した。鹿折地区の線路を直せば矢作地区まで列車を走らせることができるという。3つのコミセンが合同でJR東日本の盛岡支店へ話し合いに行こうとしたが、断られた経緯がある。</p> <p>市の復興計画には、以前館の沖児童公園があった場所に新JR陸前高田駅の整備が計画されている。鉄路が復旧しなければ市の計画が絵に描いた餅になるのではないのか。赤字路線だからといってなくしてほしくない。</p>

別表

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	県交通のバス路線について、県立病院への路線を充実してほしい。毎日でなくとも、一日置きでもお願いしたい。スーパーでの買い物などもしやすいうようにしてほしい。BRTバスは以前駅があった場所ではしか乗り降りできないので利用しにくい。
	高田町商店街の計画についての進捗状況はどうか。ベルトコンベアで土を盛り始めると聞くと、大型店を核にするのか、震災前のような個店が並ぶのか。
	新しい市役所は高田町の大町地区に高層で整備し、安全確保のため2階までを駐車場にしてはどうか。本丸公園に避難通路を設ければ、有事の際に逃げることができる。市役所ができれば商店街が形成されるのではないのか。
	新しい市役所は車で便利な高速道路のインター近くがいいのではないのか。三陸縦貫道の竹駒地区のインターが供用開始されて便利になった。
	三陸縦貫道を使って気仙沼方面まで行くことができるようになるのか。大船渡市立根町に行くとき、もうひとつ先のインターで降りて戻らなければならない。
	市道今泉矢作線を含めた気仙川に架かる橋のほか、第一中学校までの通学路や市道荒川山谷線、これらは命の道路。震災時には今泉から多くの人がこの下矢作コミセンまで来た。これらの道路改良がいつごろから始まり、説明会が開かれるのか。工事が始まってからでは遅いので、現状を聞かせてほしい。
	震災後、高台移転の事業が進められているが、なかなか横田に住宅を建てようとする人が少ないように思う。横田は安全な地域であり、浸水域でない地域として宅地の整備や公共施設の建設を検討してほしい。
	高台移転の事業に関し、あらかじめ歴史や文化的に重要と思われる場所に計画されるのは疑問。子どもたちにはもっと自分たちの地域の文化遺産を学ぶ機会を設けてほしい。
	公共施設は安全な場所に集約化することが大切。分散しないほうがいい。新しい市役所の位置について大船渡市のように津波の被害に遭わないような場所をお願いしたい。有事の際にしっかりと防災機能が発揮できるよう、安全な場所にとする。
	市民憲章があるが、今後のまちづくりにぜひ憲章内容を生かしてほしい。
	気仙川の河口に水門を設置することには反対。その反対に河口を広げてほしい。そうすることによって砂浜が形成されるのではないのか。
	公共施設は高田町に一極集中させるのではなく、分散させられないか。被災者の住宅も津波被害のない地域に分散させられないか。
	生出の一番の課題は、狭い道路の改修だと思う。特に冬場になると危険で人が定住しにくい。どうすれば改修されるのか、改修できるのか。あるいは、どこに申請すればいいのか、より住みよい、住みやすい生出にするための方法を住民にアドバイスしてほしい。
	旧生出小学校の市立博物館に向かう道路が陥没した箇所があったが、なかなか改修されなかった。復旧に時間がかかりすぎる。
	川底や河川は県の担当か。的場地内の河川に数カ所、鉄筋の連結ブロックを入れた場所がある。雨で流され、鉄筋も切れている。県の担当者にも話したことがあるが改修されていない。
	1昨年、コミセンの事業計画に県道世田米矢作線の改修に向けて市当局や市議会に陳情しようと思ったができかねた。いずれ陳情しようと思うが、どうすればいいか教えてほしい。お願いすればすぐに手をかけてくれる方法を指導してほしい。住田町の地域とも一緒に要望した方がいいのか。
	国道343号沿いに県が新笹ノ田トンネルを整備するという話を聞いたがどうか。ループ橋が整備された当時から下にトンネルがあったほうがいいと思っていた。
	国道45号線から広田湾漁協気仙支所付近へ下る道路が使えなくなるというが、今後も使えるようにしてほしい。
	農免道の改修の予定は怎么样了。
	陸前高田市のかさ上げ地の用地承諾の問題はどのように進んでいるのか。たとえば、昭和22年頃の農地改革にしろ、特別立法にてスムーズにかさ上げができないものか。
	国道343号線の笹の田トンネルの事業はどのように進んでいるのか。地元矢作地区は限界集落であると思うので、消滅集落にならないよう対策を考えて欲しい。
	JR大船渡線の鉄路での復旧はどのように進んでいるのか。矢作まででも早く復旧を望む。
	竹駒地区の国道340号線の渋滞解消の工事の進行状況はどのようになっているのか。廻館橋付近の交差点に信号機がいつ設置されるのか。
	市役所の建設計画はどのようになっているのか。
	都市計画によるかさ上げの場所に市民が家を建てる人がいるのか。
	高田、今泉地区の区画整理審議委員の立候補の受付をしているが、借地をしていた人にその連絡が行っていない。借地権を申請していない人が多いと思う。市でも借地権の申請を働きかけるべきではないのか。
	アップルロードの延伸について、進捗状況はどうか。新しい家も建っているが、今後の見通しはどうか。
	イオンと共存共栄になっていない。区画整理地に新商店街というが、イオンと共存しないと。それでいいのか。

別表

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)	
	基本として介護だけではなく、耕地を広げる考えはないのか。漁業でやれるなら、システムをつくってやらないと。行政、市役所がつくらないと。普通のまちとは違うまちを。派手なことやらないと。盛り土しても誰か買い物に行かないと。	
	商工会だけにまかせているのか。こんな狭いまちなだから、もっと広く。	
	商売の人たち何人やめたのか。	
	2割の人で商店街を背負っていくのか。	
	今の高台開発は乱開発に近い。ここは農業団地、ここは住宅団地とそれぞれ線引きすべきではないか。今のままでは無法地帯のようだ。規制をかけないとだめではないか。	
	かさ上げの安全性はどうなのか。地盤は大丈夫なのか。かさ上げた場所は24センチも沈下していると聞く。かさ上げは陸前高田だけではないと思うので、他の市町村のかさ上げ地と情報交換できるように市に要請してほしい。	
	地盤沈下して家が傾いたら、その責任はどうなるのか。施工業者の責任とかいろいろあるが、あくまで陸前高田市(の責任)ははずしてはならないと思う。今後大きな問題になる。建設課では、地盤改良すると言ったが、住宅を建てるところにこそ地盤改良すべきだ。	
	ほかの市町村のかさ上げの情報も出してもらって議論できるようにしてほしい。	
	復興計画の会議を傍聴したが、最初は3メートル、5メートルの予定で、7メートル8mにはしないと言っていた。それがもう今は8メートル、10メートルのかさ上げになっている。	
	高台2、3、4の場所は、土地買収が終わったのか。	
	復興事業における用地買収の進捗状況はどうか。日本全国を職員が回っているようだが、状況はどうか。	
	用地取得が大きな課題になっていると思う。陸前高田での用地取得問題は、大都市で東南海地震が起きた場合にも問題になること。国にも今のうちに制度や法律を変えてほしい。	
	高田地区のかさ上げは湿地帯の上になる。科学的な根拠を示してほしい。サウドコンパクションパイル方式でやるというが、議員もかさ上げの安全性についてもっと調べてほしい。	
	URだけの回答だけではなく、学者・専門家の人たちの意見を聞いて進めてほしい。「陸前高田の工事は心配だ」と言っている学者もいる。今年中に調査をやってほしい。	
	区画整理事業などで、区域内の人には説明があるが、そのきわ(際)や周辺の人には説明がない。周辺の人たちの意見も聞くべきではないか。	
	仮設店舗の解体費はどのくらいなのか。それが自己負担ではなく国費で負担となれば、その話を伝えるべきではないか。仮設店舗の人は解体して移るか、そのまま仮設のまま商売をつづけるのか、また、共同の店舗なので自分だけ一人の場合はどうするか等、悩んでいる。	
	広田地区はダンプが相当走っているが、懸念されるのは道路の側溝が傷んでいる。整備はできないのか。小友で転落事故があったようだ。側溝の整備も進めてほしい。	
	JR大船渡線やバスなどの公共交通がこれから心配だ。病院への通院や通学にも影響している。JRの復旧を願うが、どういう見通しなのか。	
	小友から盛駅へのBRTやバス路線を改善してほしい。子どもを高校まで直接送ったりしている。バスの時間帯の状況はどうか。改善してほしい。	
	デマンドタクシーは前日予約なので、困る時もあるようだ。大船渡方面への行くことができない。	
	年配の人が利用しやすい公共交通の整備を切に願う。	
	高齢化社会になって年寄りが多くなっている。バスが通らなくなったらますます困る。	
	田谷地区の今後のかさ上げはどのように考えているのか。	
	広田地区の街並みは、市でも一番最後になるのではないか。	
	小友と広田の間のアップルロード、高くしてほしい。どのくらいの計画なのか。	
	広田地区の道路の整備で、六ヶ浦の県道との取付道路、広田小学校の下やガソリンスタンド付近など、道路整備とまちづくりについて、地元での協議が必要ではないか。	
	市民の暮らしが安定したまち	仮設住宅に住んでいる高齢者が自宅を自力再建できず災害公営住宅に入居する場合、市内では鉄筋コンクリートの住宅が計画されているが、戸建ての住宅を整備してもらえないか。戸建て希望が多くあるのになぜか。
		高台移転事業として、竹駒地区では2カ所で進められているが、市内でポツポツと計画されている。高齢者に「便利」と「安全」のどちらを重視するか聞くと「便利」と答える。高台にポツポツと住宅を整備すると、買い物に困るほか孤立してしまうのではないか。
		国道から未来商店街までの砂利道を舗装してほしい。
		少子化により子どもは宝と思っているが、震災による子どもたちの心のケアや津波の恐ろしさを伝えていく手立てはどうなっているのか。
横田保育園は築40数年経ち老朽化している。梁(はり)が曲がっていたり、雨漏りしたり子どもたちが危険な状況で保育されている。よりよい保育環境の整備に努めてほしい。		
水道を新たに整備する際の補助金制度はないのか。住民の手出しが少なくなるような手立てをお願いしたい。上水が整備されなければ下水も整備されない。少なくとも上水道が整備されない場所に被災者が住居を建てようとはしないのではないか。		
行政区13区の三ノ戸から上の地域は上水道がなく沢水を利用している。水道がほしいという声が多く、整備されるには10年もかかると言われている。一年でも早く整備されるようお願いしたい。		

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	長部の南部に下水道整備の計画があるのか。
	小友小学校の再建を取り組まない理由は、なにか。 現在の学校は三方向が道路で囲まれており、生徒の避難が困難で危険である。立地条件が悪いのだがどのように考えているのか。
	住宅を建てる土地の価格は高騰していると聞くと、被災者が住宅を建設するのに支障はないのか。
	今後、当市が財政破たんをしないで、市民が安心して老後の生活ができるように今から考えてほしい。
	不登校の子どもたちが、立ち直るきっかけとなる参加しやすい教育の場を考えて欲しい。
	子どもたちや興味のある市民の方々に、市民講座など勉強できる場を広く増やして欲しい。たとえ生徒数が少なくても応援するのが大切だ。
	市内には講師となる才能のある年配者が多数居住している。それで、そのような方々の協力を得ながら、教育の豊かなまちにできないのだろうか。
	生徒が少なくなっている現状から、今からでも、少人数の生徒でも対応ができる充実した教育を考えて欲しい。
	発達障害の子どもたちを支えるため、5歳児検診を実施することで、子どもたちが教育や指導がうまく受けられるような環境にして欲しい。
	今よりもさらに、子どもを産み育てやすい環境にして欲しい。
	公営住宅何階建てのようだが、戸建てでできないか、要望したい。相馬市では戸建て今の仮設住宅の人、3階4階に住めない。今の仮設のままでもいいよという人もいる。
	脇ノ沢団地は130戸から70戸になった。その原因は。
	市の意向調査をやるようだが、高台移転の人は何人になったのか。決まったのか。
	農地を市に買い取ってもらえるようになったが、私は農地を残しておきたい。先祖の土地なので買い上げは困る。市では何もかも買い取って何にしようというのか。大通り地区は運動公園らしいので買取はわかるが、今度は今泉地区でも買取というのはどういうことなのか。
	区画整理の場合と高台移転の平等性がおかしい。例えば震災前51坪あったのに区画整理で減歩されれば31坪になる。これでは家を建てられない。だまされたようだ。
	高台に行く場合の坪単価がいくらになるのか不安。早く市の考えを示してもらわないと、今後どうするか判断ができない。市では意向調査をもとに方針を決めるようだが、市の考えがわからないまま高台移転かかさ上げにするか決めかねる。
	防災集団移転の場合は坪単価が出ているようだが、区画整理の高台移転はまだだ。それに、区画整理と防集と道路を境にしてまったく条件がちがってくる。不平等だ。防集では100坪が確保されるが、区画整理の場合は減歩される。土地を増やすにも買わなければならない。防集は100坪は確保されるので不平等ではないか。
	高台に新たな同じ集落になっても、防集の人と区画整理の人とでは違いが生じてくる。
	今泉地区は減歩率57%、激減になる。
	我々は、減歩率がいくらになるか分からないから、高台に行くかどうか判断に困る。早く市の考えを出してほしい。市とすれば7月に意向調査を行って市の考えを決めるようだが……。
	かさ上げがどの位になるのか、だれでもわかるようにかしてほしい。
	今泉地区に2か所看板が出たらしいが、見えにくいのではないか。
	従前土地の面積も勘案して面積を決めてほしい。70坪の人が100坪を希望してもそうなるのか。防集の人は100坪になると思う。区画整理の人も平等にしてほしい。
	国の制度も途中から変わったが、同じところに行きたい。平等になるように。
	かさ上げか高台か、私は決めていないが、意向調査はほんとうに最終確認ということなのか。
	これから住宅建設が一斉にはじまり建築ラッシュになる。新潟県の小千谷の場合は市で1000万円のモデルハウスなどを建てていた。市ではモデルハウスの考えはないのか。そういう住宅建築の場合の相談する部署はないのか。
	広田の災害公営住宅はあるのか。入居予定はいつか。
	広田診療所のことが心配だ。近江先生にがんばっていただいているが、あのまま仮設でやらせていいのか。再建はいつ頃になるのか。
	レントゲンもとれない状況を変えてほしい。
	高台移転の工事が進められているが、その高台の下の家や建物の対策として、排水側溝など大雨や排水対策の安全面について、点検し、周辺の住民の話も聞いてほしい。
	仮設住宅団地は50%になったら集約されると聞くと、50%まで仮設住宅が空くまで相当かかると思う。子どもたちもかわいそうだ。小学校から空けるようにすべきと思う。
	仮設住宅の移動を議員としても、集約をやることで考えるようにしてほしい。1回に集約は難しいと思うが、小学校の校庭は何とか空けるようにしてほしい。
	災害公営住宅の一時入居者数はどのくらいか。市営住宅入居者だった人はどのくらい災害公営住宅に入る見込みなのか。

別表

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	<p>災害公営住宅は1千戸の計画だが、一時入居者が退去するなど、将来的に相当な空き室がでるのではないかと。将来的なコストは考えているのか。どのくらいに見ているのか。</p> <p>戸建ては他の市町村にはあるが、陸前高田市ではなぜ戸建てができないのか。戸建ての方が管理経費もかからないのではないかと。</p> <p>やっぱり災害公営住宅が先だと思う。年をとって今のままで死にたくないというのが切なる思いだ。ある程度の生活が早くできるようにしてほしい。</p> <p>野外活動センターの見通しはどうなっているのか。</p>
活 力 あ る ま ち	<p>以前、あと2つほどホテルが建設される話があったが、どのようになったのか。</p> <p>市内も少子化が進んでいる。矢作町内でも3つの小学校が1つになった。若者が働ける場所を確保し、少しでも歯止めをかけてほしい。</p> <p>有害駆除が行われているが、駆除したシカを道路に置きっぱなしにしているケースが見られる。ハンターのマナーが悪くなった。</p> <p>農作物へのシカの被害が多い。最近は電気柵の補助はあるが、網を設置するための補助金がなくなったと聞いたがどうか。個人への補助だといつになるかわからず、地域で申請すると早く補助をもらえるというのは本当か。</p> <p>震災復興と治山に関係し、高台移転が進められることによって林業振興計画が反故(ほご)にされ、山の開発が行われている。大きな雨の災害があったら、里山、里川、里海がなくなるのが考えられる。国の林業振興にマッチした新しい市の林業計画を策定してほしい。治山対策を行わなければ水産都市としての広田湾への被害が大きくなる。緑が少なくなるだけならいいが、山の乱開発になってはいないか。今まで、陸前高田市は県内一番の人工林率64%を達成していたが、それが減少した。もちろん復興は大切で、高台移転する被災者住宅の敷地造成は必要だが、整合性のある開発をお願いしたい。</p> <p>人口対策をまちづくりと合わせ、考えてほしい。</p> <p>トラクター等の農業機械購入に補助があることを知らない人が多い。</p> <p>TPPで小規模農家がつぶされるのではと心配だ。</p> <p>基幹産業として農業は大切であるのに、なぜイオンが市内の重要な稲作地域に出店できたのか。</p> <p>百姓がいなくなってしまうので、生活が安定できるような農業対策を早く立てて進めてほしい。</p> <p>バイオプラントの誘致を研究所の誘致と合わせて進めてほしい。</p> <p>環境保全型農業のさまざまな農業に対して、補助をしてほしい。</p> <p>林道整備の進行状況はどのようになっているのか。</p> <p>馬越の舗装道路が雪沢・松の倉沢線の林道工事のため、大型の工事車両が頻繁に通るので大変傷んでいる。補修・改修工事の検討を願う。</p> <p>若者が喜んで働く新しい事業、会社を誘致するなどして欲しい。</p> <p>産業を作り育てて欲しい。</p> <p>は、人口流出に歯止めをかめることが重要であり、市とも連携して現実的に何をやるのかを示すべきではないか。</p> <p>グランパは25人の雇用というが、補助金でやっている。農業の活性化になっていくと思う</p> <p>農業で若い人育てているのか。実際に従事している若い人いるのか。</p> <p>農業をやる人、よそからきてもらうという考えはないのか。</p> <p>市長は出かけていって企業を引っ張ってくることはないのか。</p> <p>農業の担い手のことで、産直が一番売れるのはリンゴ。リンゴが一番大切なのは担い手がないこと。そのリンゴで担い手をつくれないうのでは、農業で担い手づくりは無理ではないか。</p> <p>担い手をつくりこど誰もやっていない。神奈川の高中生で農業をやりたくて被災地に見学に来た高校生もいた。関東の方の高校や岩手県の農業大学校へ広く働きかけて担い手づくりをできないのか。議員の人の頭の中に入れてもらいたい。</p> <p>農産物をつくる人いないとお菓子や加工品もつけれない。</p> <p>担い手に力を入れてほしい。全国から地元の加工品の話がきている。しかし、つくる人がいない。よそから担い手として連れてくることも考えるべき。そして、地元の子どもたちが刺激を受けることもあるのではないかと。</p> <p>大規模化も進められているが、できなくなった農家を集約していいのか。</p> <p>米崎のリンゴ。販路のこともあって6次化の可能性もあるが、耕地が少ない。生産量が少ないところにもっとというのが無理と思う。イオン進出で農地をつぶすのか。本市の限られた耕地のなかでもっと農地が必要ではないか。基幹産業としてもっと重視すべきではないか。</p> <p>コンパクトシティは商店街やまちづくりだけではないと思う。陸前高田市にはいいものがあるので、それを生かした農業をすすめるべき。</p> <p>企業誘致はどうか。陸前高田で支店を出すような話はないのか。</p> <p>人口の流出どう止めるのか。1次産業の6次化というが、今の量で充分だ。60歳70歳でやっている。希望がない。もっとしっかり取り組んでいかないと。</p> <p>米崎リンゴは固定客だ。残念ながら。何とか行政でも農家と一緒に考えていかないと。</p> <p>長野県の川上村では一人2800万円の収入になっている。そのように農業をもっていくべきだ。それができないなら議員は7人でいい。</p>

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	<p>陸前高田市には民間の力があると思うから、個人ががんばって、市として動いていかない若い人の働ける場が問題だ。介護だけではなく、市民レベルで話し合ってもらえば。同じ感覚になって考えること必要。</p> <p>企業誘致の今の現状はどうか。</p> <p>基幹産業というなら、果樹園のそばに住宅が建てば、スプレーヤーなどできない。浜田川もう整理できないではないか。あちこちに家がたってしまって。今からでも整備してほしい。気仙沼があって大船渡があって陸前高田は大事なまち。陸前高田だけというのではなく。県をまたいでやっていかないと。陸前高田はすばらしいところだ。</p> <p>学校を建てる場合も、木造校舎を考えるべきと思う。</p>
環境にやさしいまち	<p>市の復興計画にメガソーラーの整備があったと思うが、どういう経緯で計画され、現状はどうか。</p> <p>今後、大きな公共施設には木質バイオマスを生かした暖房施設の整備をお願いしたい。B&Gのプールなども含め、エネルギーの地産地消の考えで木質バイオマスの普及に努めてほしい。</p> <p>メガソーラーの太陽光発電計画はどの様になっているのか。</p>
協働で築くまち	<p>震災で被災した嶋部地区の公民館を整備してもらえないか。公民館がないと地区の活動もできない。すでに防災倉庫があり、仮設でもいいので整備してほしい。</p> <p>下矢作地区にはAED(自動体外式除細動器)が小学校にしかない。ぜひ、コミセンにも設置してほしい。震災直後の避難所となっていた時にはあったが、市内の各コミセンに設置してほしい。</p> <p>長部地区の全部の自主防災組織が避難訓練に取り組み、512名が参加した。被災の体験が風化しないように研修会等を継続していきたい。</p> <p>西之坊地域は、現在35世帯だが公営住宅を入れると150世帯ほどに増える見込みなので、新たな行政区の分割を考えて欲しい。</p> <p>地域の計画を地域から発信していくためには、行政にお願いするには、どのような方法があるのか。</p> <p>市民意見は団体トップだけではなく、個人の意見も反映させてほしい。</p> <p>公民館の建設補助を2000万円にしてほしい。</p> <p>市では一人ひとりの意向が決まらないと方針は出せない。しかし、個人個人は市の考えが出てこない決められない。いたちごっここのようだ。</p> <p>ガレキ処理も幹線道路だけでよかったのではないかと。一般町民に住宅用地を与えることが復興だと思ったが、もう終わってしまった。宅地造成を急ぐべきだった。生活の基盤もつからないで復興はない。もう遅いが、高台もかさ上げもこれからだ。今泉地区は、57%が減歩なら高台に行かない。かさ上げの場所だという声も耳にしている。</p>
その他	<p>JR大船渡線の鉄路復旧策について、市議会はどのように取り組んでいるのか。</p> <p>このような懇談会は各地区公民館の定例会などに合わせて開けば多くの人が集まるのではないかと。</p> <p>各地で河川の災害復旧工事が行われているが、議員は完成の状況やその後の管理の在り方などを見回っているか。工事の設計などに疑問を感じることもあり、予算の無駄遣いと思うことがある。議員が各地を見回って当局に伝えてほしい。</p> <p>住田町の津付ダムについては、陸前高田市も住田町に協力すべき。自分たちは「かさ上げしたから大丈夫」などと言ってはいけない。さらに、洪水対策として川底の砂利をとるべきではないか。川底の石を復興事業にも活用できるのではないかと。</p> <p>県道世田米矢作線沿いにある空き家を見回って管理しているが、ある時に水が入った。途中まで側溝が整備されており、その家まで延長してもらいたい。時折訪れる家人が衛生面から石灰をまいていたが効果があるのか疑問。</p> <p>議会報告会のあり方について、各会場には地元の議員が少なくとも一人は出席してほしい。地名や地域事情を話しても、ほかの議員だと分かりにくい。</p> <p>県道世田米矢作線の改良については前回の議会報告会や機会あるごとに出ている要望だと思う。これまで議会として何らかの動きをしてきたのか。単に「市当局に伝えておく」だけか。子どもの使い、子どもの用足しに終わっていないか。これだと議会報告会への参加も少なくなる。</p> <p>前回、市立博物館を生産地区にという要望もあったはず。そのことについてはどうなったのか。前回の議会報告会で出された意見や要望についてどうなったか聞かせてほしい。</p> <p>川沿いにある田んぼの周りに高さ6メートルものブロックを積んだ場所がある。とても危険で、市職員だと思いが赤いポールを立てていったものの、そのままになっている。</p> <p>新年度予算の中で生産地区に関する事業は何かあるか。</p>

別表

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	河川沿いのガードレールが津波で壊れてしまっている。長部川の100mほどの区間にガードレールを設置してほしい。(この件は、既に区長が市へ要望書を提出しているとのこと。)
	田の浜地区の上水道工事に関連し、歩行者が本来歩道ではないところを歩いているので対策をとってほしい。
	川口地区の信号のない交差点で大型の工事車両の走行が多いために、市民の車が右折できないでいる。工事車両に譲っていただくよう、市から業者に要請してほしい。
	走行中の大型ダンプの荷台から石が落ちてくる。危険なので、市から業者に対処するよう要請してほしい。
	今後の復興予算は、どのように推移するのか。
	復興状況が遅いのではないか。
	懇談会には、口頭での説明だけでなく配布資料があると良い。
	自主財源に不安がある。
	実質公債費比率が18%ほどなので問題だ。
	市のビジョンや議会のビジョンがない。
	市の負債を専門に検討する議員がいても良いのではと思う。
	商店街の再建について、議員も提案してほしい。
	市は長期ビジョンをもって計画を立ててほしい。
	たとえば、小友に桜を5000本植えるといった取り組みなどはどうか。
	議員には将来の灯となってほしい。
	ごみステーションの補助をさかのぼっての対応を望む。
	公営住宅のごみの管理を公営住宅単位にまかせる取り組みは可能か。
	復興計画の見直しの方法はどうか。また、市民意見をどのように入れるのか。
	市の総合計画はつくるのか。
	防潮堤工事で漁業への影響等を市議会では審議したのか。
	昨年7月26日の大雨による小黒山沢の氾濫により、沢の法面が傷んだ被害と近くの山からの大木が建物に覆いかぶさっている現状の対応について、その対策はどのようになっているのか。
	旧矢作中学校校舎は気仙中として使用しているが、新しく気仙中が建設されたのちの旧矢作中の学校跡地利用をどのように考えるのか。まだ丈夫で対応年数が残っている校舎なので、地域住民のために、たとえば、介護施設などに再活用して欲しい。
	土地区画整理事業でのかさ上げ部において、庭石は新しい自分の土地等に移動してもらえるのか。石碑等は保存することができないのだろうか。
	将来の陸前高田市の進むべきビジョンを示してほしい。
	新しい発想のまちづくりを目指してほしい。
	昨年の事業予算で消化できないで繰り越された予算があるのか。今後、それはどのようになるのか。
	借金を小さくするのは良いことではあるが、未来への投資は起業できる人間を育てるために大切と思うので、未来への投資の借りをどのように考えるのか。
	市長と語る会にお年寄りとお話し合う企画をして欲しい。
	議員がそろって、公式に仮設住宅に足を運び、被災者の意見、要望を聞いてほしい。
	陸前高田市が積極的に修学旅行などの観光ツアー客を呼び込めるように、安全安心な観光ツアー計画を立てやすくし、来市した観光客に喜んでもらえる環境を作って欲しい。残念ながら、現在、心無い一部の市民により、当市を訪れた方々に対しての暴言や暴力などの問題が生じている。
	議会報告会は今後、お年寄りが参加しやすいように昼の時間帯に開催するとか、仮設住宅を会場にするとか、人が集まりやすい日程を選択するなどの工夫をして欲しい。
	結婚祝い金、長寿の祝い金があっても良いのではないか。
	予算規模のことは説明があったが、予算額の推移はどうなのか。
	議会の定例会は広報やホームページでは載るが、その他にも市の広報媒体として何かに載せてほしい。
	議会の傍聴など、知らせてもらえば行く人もいると思う。
	議事録について、まだ3月議会の分はHPに載っていない。請願なども(結果が)載っていれば次にはやりやすい。議事録1ヶ月くらいでできないのか。
	FM等の音声ファイルの形なども考えてほしい。
	予算の関係で、自主財源や今後の借金のことが心配だが、どのようになっているのか。
	議会ではどのように考えているのか。議員はどのように検証を一人ひとり思っているのか。
	子どもの在籍数、年齢別の人口の状況はどうか。
	人口流出、2040年の予想が報道されているが、どうとらえているのか。
	これでは企業誘致を期待できない。議会としてはわからないととらえているのか。
	箱根山に何か企業の施設をつくっているようだが、独占利益にならないように、協調してやってほしい。
	「まるごと協議会」という団体ができたが、議員は知っているのか。そういうことを知らない状況では……。議員は市の一角に入っていて、議員がこういう地域の動きを知らないでいる。協会も動き始めている。

別表

項目	個別的な視点(議会報告会で出された意見等)
	交流人口がどうなっているか、雇用がどうなっているか、議員が分からないようでは……。出ていく人をおさえるようなことをやらないと。
	時給は今800円ライン。最低賃金ラインだ。イオンは900円で働けということだが酷な話だ。
	働けるのも、介護の資格を持った人だけ。
	高校生を何人とするのか。
	イオン、なぜ農地潰してまでやるのか。
	議員一人ひとりの考えは言えないのか。
	予算の説明があったが、何の資料もなくよくわからない。関連の資料を用意すべきではないか。
	1300億円という予算の話聞いてもピンとこない。
	予算の話よりも、今泉に関したこと情報がほしい。
	マニュアルつくっても、そのマニュアルによる対応だけでは現実には問題が出てくると思う。マニュアルは議会で決めるのか。
	山のことで、気仙町には何百町歩の山がある。昔共同で植えた山もある。こんな時に伐って、個人の人を助けるように、みんなの役に立てるようなことはできないのか。収入の割合も市の3割も考えるべきではないか。
	震災前の税収と今の税収はどうか。予算が1,300億円というが、復興事業が終わって財政状況が10年先はどうなるのか不安だ。夕張のような財政破たんになるのではないか。国保税などはどうなるのか、高くなって、陸前高田市に住まなくなるのではないか。ハード事業が多いが、公営住宅は半分は空くと思う。ランニングコストがかかると思う。住民の負担はどうなっていくのか。市民が陸前高田市に戻るかどうか、躊躇しているのはそこではなかつと思う。
	予算の中の事業費560億円になるが、半分が未執行だが、その原因は何か。
	議会報告会の開催について、議会の開会前に開いてほしい。報告会だからと言って報告だけではなく、そこで出た意見や要望を議会で反映させられるように議会開会前の時期に開いてほしい。
	予算の説明があったが、関連する資料がほしかった。あまり漠然としすぎている。
	予算額が1293億円だが、基金が予算の半分以上になっている。どうなっているのか。
	一括支払いになると、今後の財政に影響するのではないか。444億円が執行されず未実施で残っているのではないか。
	復興交付金が多くあるようだが、いつ頃使うのか。
	広田の地域の人にもわかってほしいが、広田地区の被災地低地をどうするか。市長に地域協議会で申し入れに行ったが、市長から、コミセンと連動してくれと言われた。防災集団移転以外の人にも働きかけて話し合ってもらいたい。そうすれば市役所も同じ土俵で一緒に話し合っていけると言われた。ぜひ、コミセンに申し入れたい。その後議員にも連絡が行くと思う。
	いろいろ要望があるが、復興のために一つひとつの課題を片付けてほしい。それでないと事が進まないと思う。その仕事が議員にかかっていると思う。大きな声で市の方に言ってほしい。
	何を重点にしてすすめるのか明確にしながらすすすめるべき。
	保育園移転の問題も大きな問題。被災後やっとの思いで用地確保などが進められてきている。広田診療所の再建もある。
	今後はいろんなもの建てたとしても、維持管理がかかる、そして人口減少だし、復興予算があるとは言っても、お金がなくなってくると思う。今、金があるからといって、金をあまり使わないように。議員も身を削るように。